

新年のごあいさつ

1月

副会長 原 悦子



令和3年、新しい年が始まりました。去年は想定外の事ばかりで混乱して過ごした1年であったように思います。新型コロナ感染拡大以前までは、高齢者は働くことを通して人や社会との繋がり、健康と生き甲斐を持って生きることができる。或いは人とのコミュニケーションが認知症予防にもなり得る等々健康の秘訣のように叫ばれていたのが、今では罪であるかのように避けられています。あの様々なイベントでの密な賑わいがとても懐かしく感じるこの頃です。しかし、日々感染のニュースに接し、「三密を避け、マスク常時着用、手指等の消毒を守って粛々と生活している限りは大丈夫のようだ」と思うようになり「正しく恐れる」という言葉の意味も少し理解してきました。

先の見えない不安な時代ですが、社会の高齢化が進み続ける限り、就業という面において元気に働ける高齢者は益々必要とされる存在になるだろうと予想されます。現状、シルバー人材センターにおいては、高齢化による退会や求職者の長時間勤務を望む人の増加等が引き起こす会員不足が問題化してきています。今後は、会員皆様のお力や知恵もお借りして人手不足解消に向けての策も求められてきます。

使い古された言葉ですが、「明けない夜は無い」と言います。新しい年に希望を託して進んで参りましょう。会員の皆様そして御家族御一同良き年でありますよう心より願っております。

理事会報告

令和2年度第8回理事会を令和2年12月11日(金)午後1時30分から、東初富公民館にて開催。以下の件について承認及び協議を行いました。

I. 決議・承認事項

- 1) 理事・監事選考委員会の設置について
- 2) 会員の入会(案)について

II. 協議事項

- 1) 職員の一時金の支給について
- 2) コミュニティセンター3館の自主事業(地域市民サロン等)の中止について
- 3) 「襖・障子・網戸張り」技能講習会の中止について
- 4) 除草班の編入について
- 5) その他(市民活動推進課依頼による自連協の住宅散在地域チラシ配布可否)について

III. 報告事項

- 1) 長期就業継続者面談結果について
- 2) 11月の実績報告について
- 3) 新規就業者の紹介及び退会者について
- 4) 各部会の事業報告について
- 5) 代表理事・業務執行理事、職務の執行状況報告について
- 6) その他

事 故 事 例(3)

安全・適正就業推進部 理事 油坐 正

9月 自動車事故(物損)70歳男性

【状 況】

機材を般入出後に車輛の助手席側ドアを閉め忘れ、開けたまま走行した為、助手席側ドアがガードレールに衝突し、助手席側ドアとドアハンドルを破損した物損事故です。

今回の事故の被害対象は物でありましたが、万が一にも人であったならば計り知れない重大な事故につながる可能性を十分に含んだ事故であります。

【原 因】

本人は出発前の確認を怠り、ドアが閉まっているものと思い込み発進し走行してしまったことが原因です。また助手席に常用的にシートを積んでいて視界を妨げ、外が見えにくい状況であったことも一つの要因になっています。

【対 策】

出発前は必ず車輛一回り点検を実施し、安全を確認してから発進することを徹底する事が大事です。また助手席には視界を妨げるような障害物は絶対に置かないことも厳守しましょう。

【ポイント】

- ① 日常作業のマナー化に注意しましょう(思い込み・うっかり注意)
- ② 就業前・出発前の点検を必ず実施し安全確認をしましょう(指差呼称)
- ③ 運転席は常に整理・整頓を心掛けましょう(落下物に注意)
- ④ 健康管理と健康維持に努めましょう(身体機能の維持管理)

職場紹介(3) 弥生の里 自然霊園

弥生の里・自然霊園で就業されている会員の様子をご紹介します。

就業されている方は全員で9名(男性6名、女性3名)です。就業は、日曜日を除く毎日です。毎日3名～4名で週3日～4日の就業だそうです。土曜、祝日は午前中、日曜日及び雨の日はお休みです。就業内容は、男性が墓地内の落ち葉などの清掃、除草(手作業と機械による作業の2種類)で、女性はトイレ4か所と休憩所などの施設清掃などです。園内の花の植え替えを年間2回行っています。また、植木剪定等も行っています。来園する方が気持ち良くお参りできるよう、ローテーションを組んで広大な敷地の清掃・美化に務めています。



(入会者)	「新しい仲間です」	男性	1名	女性	0名	合計	1名
(退会者)	「お疲れさまでした」	男性	4名	女性	0名	合計	4名